

めあてを高く
できるまで やれ

岡崎市立梅園小学校

校長室だより 17

令和 2年12月15日
こん どう ふみ ひこ
近 藤 文 彦



個人内 評価 を 大切にしたい

分散かけ足・試走会・校内マラソン大会

今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、半分の児童で実施する分散かけ足を11月16日から実施しました。11月30日に試走会を行い、12月3日(木)に校内マラソン大会を実施しました。期間中は比較的天候にも恵まれました。校内マラソン大会当日は多くの保護者の皆様に子供たちへの応援をいただきました。その際には、自発的に適度な間隔を取っていただきました。ありがとうございました。



【校内のコース】



【みずき坂】



【ゴール】

校内マラソン大会に向けて、自分の目標を持って取り組んでいる子供が多いように感じました。自主的に公園や学校の運動場で走っている姿を見かけました。分散かけ足では、学年ごとに走った周数を積み重ねるカードを作成し、その子なりの目標作りをして取り組んでいると感じていました。真剣に走り続けゴールすると、涙を見せる子供が何人もいました。自分なりに頑張ったが、目標の順位や前に見える子供に追いつけなかった悔しさか…どんな思いがあったのかはわかりません。私には「よくがんばったね。ゆっくり歩くよ」と声をかけるしかありませんでした。

先生方の記録を見ると、「順位に一喜一憂していることが残念。順位が下がってもタイムが伸びている」「個人の努力を評価したい」「試走会からのタイムの伸びを褒めたい」「途中で走ることを諦めるかと思ったが最後まで走り切ったことが素晴らしい」と、その子なりの努力を認めているものが多くありました。校内マラソン大会に向けて、試走会のタイムをきちんと確認させている学級もありました。どんなことも、自分をきちんと評価(認知)して進めていくことが大切だと考えます。校内マラソン大会に向けても、個人内の努力が評価できるように、さらに手だてを検討する必要性を感じています。来年度に向けて、反省点をしっかり吟味し、今後に活かしていきます。



早朝の暗いうちから、おしるこの会に向けて準備をしていただきました。ありがとうございました。各教室では、お手伝いいただいたPTAの方々に感謝して、笑顔で食べる子供たちの姿がありました。

みんな なかよし 梅っ子集会

6年4組から全教室へ映像配信で…12月7日(月)

梅っ子スマイル(児童生活委員会)による、本校児童の生活アンケート調査結果の発表・問題提起と、目指す授業の様子、学校目標の確認、あいさつ運動・新型コロナウイルス感染者等への理解について考える人権に関する集会です。今年度の集会活動は、放送室からのテレビ放送で行っていましたが、今回は、子供の前に立ち相手を意識して実施するため、6年4組教室で対面して行い、その様子を全教室へ映像配信しました。

最初に、10月の「生活アンケート」の結果をまとめたものについて、本校の実態発表と問題提起をしました。次に、目指す理想とする授業中の様子を想定して「楽しくて明るい学級、友達の言葉を大切にしている学級」の授業の様子を紹介しました。6年4組がモデルになりました。



【対面で実施する様子】

【映像配信での参加】

そして、今年度梅っ子スマイルで取り組んできた「あいさつ運動」の紹介と、新型コロナウイルス感染症に対して「正しく恐れる」ことについてのグループ討論と意見交流を行いました。子供の目線で、新型コロナウイルス感染症への対応について、次の3つのテーマについて考えました。①マスクを着けていない子が近くでくしゃみをしたら、どう思うか。②近くの病院でクラスターが発生したら、どう思うか。③もし自分が新型コロナウイルスに感染して治った後、みんなから避けられたら、どう思うか。各学級で、短い時間でしたがグループで話し合いをしました。個人の考えを意見交流する活動で正解があるわけではありません。しかし、「新型コロナウイルス自体を恐れる」ことが大切であることを忘れてはいけません。子供たち自身がしっかりと自分で考えて行動できるように、担任から支援するよう伝えていきます。

私からは、先日配付した学校のミカン为例にして話をしました。すす病で黒くなったミカンも、洗えばきれいになります。すす病は皮の表面についたカイガラムシやアブラムシなどの排せつ物に菌が付着することで発症しますが、特に食べても問題ありません。正しい理解が大切なのです。



【洗う前】

【洗った後】

ボランティア活動を考える3 季節を感じる植物・生き物

東校舎北の旧小鳥小屋で、カブトムシの幼虫が成長しています。これは、宮川 正義さん(橋目町)が育てていたものをいただきました。数十匹います。幼虫の餌となる落ち葉(クスノキはダメ)も届けてくれています。夏が楽しみです。来賓玄関の季節の花も、その都度届けてくれます。感謝するばかりです。



観察した子供が「カブトムシの幼虫を初めて見た」と言っていました。素手で触るとだめですよ。

【理科で幼虫を観察する】

【宮川さん】